

和船の活躍した時代

2018

8.8 We.

2019

6.19 We.
(予定)



かつて和船「北前船」が
日本沿岸を北から南まで
荷物を売り買いし運んだ
時代がありました

天昭丸(和船模型)

コレクション展 (六甲台会場・サテライト巡回展)

古写真からたどる深江 2018. 11.26 Mo. ▶ 2019. 1.31 Th.

2018年、文化庁の日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」に、神戸市など27市町が追加認定されました。兵庫県内は神戸市・高砂市・赤穂市・洲本市・新温泉町の5市町です。かつて寄港地として栄えた神戸市には、北前船関連の文化遺産がいくつも残されており、神戸大学海事博物館の所蔵する資料もふくまれます。そこで当館所蔵資料を軸に、“北前船”について紹介するトピックス展を企画いたしました。

あわせて神戸大学海事科学部ゆかりの地、深江の歩みを振りかえるコレクション展「古写真からたどる深江」を開催します。本学サテライト巡回展の一環として、六甲台キャンパスの百年記念館にて展示いたします。神戸市東灘区の深江(日本庄村)は、マンションや工場が立ち並ぶ都会の一角であると同時に、昔からの文化遺産も大切に残されている地区です。神社には神々が集められ、だんじりといった祭礼を通じて地域住民と結びつき、信仰や交流の場として機能し続けています。明治150年にあたり、海・船・人、なにより海港都市として発達をつづける神戸の、近世・近代からの歴史や景観にふれていただければ幸いです。



踊り松と金毘羅宮



各会場のご案内

★トピックス展「和船の活躍した時代」

【神戸大学海事博物館】(深江キャンパス) 開館日時 月・水・金13.30-16.00
2018年内は、あわせて大学文書史料室による展示もご覧いただけます。
「明治期の神戸と神戸大学ー明治150年記念ー」2018.11.28 We.-12.12 We.
問合せ: 博物館事務室(開館時のみ) 078-431-3564、(不在時)078-431-6200
※2018.12.22 Sa.-2019.1.10 Th.は休館 <http://www.museum.maritime.kobe-u.ac.jp/>

★サテライト巡回展「古写真からたどる深江」

【神戸大学百年記念館】(六甲台キャンパス③) 開館日時 月～金9.30-17.00
なお、上記展示の内容については、Eメールでお問い合わせください mkikuchi@lit.kobe-u.ac.jp

その他の神戸大学による企画展

【社会科学系図書館】(六甲台キャンパス②) 開館日時 月～金8.45-21.30, 土10.00-19.00 ※祝日他臨時休館あり。
問合せ: 078-803-7339 / 「古典繪さまざま」2018.10.12 Fr.-12.18 Tu. / 「災害の記憶を伝える」2019.1.10 Th.-1.31 Th.
/ 「明治期の神戸と神戸大学」2019.2.6 We.-3.2 Sa. / 「和船の活躍した時代」2019.3.8 We.-4.5 Fr. (予定)
【百年記念館】(六甲台キャンパス③) 常設展「誓子と書」、「神戸大学史」 問合せ: 078-803-5035

【交通アクセス】

六甲第1・第2キャンパス
JR六甲駅、阪急六甲駅
から市バス36系統
②「神戸大学正門前」下車
③「神戸大学文理農学部」下車

